

中国地方知事会 新型コロナウイルス感染症対策本部を設置しました

中国地方知事会は、本日、新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、今後の患者の急増に備え、以下の点について、連携して取り組んでいくことを確認した。

1 医療提供体制等の広域連携

(1) PCR検査体制の強化

今後、見込まれる検査対象者数の増加に備え、中国地方五県保健環境系公設試験研究機関相互応援に関する協定書に基づき、1県では対応が困難な場合において、連携してPCR検査を実施します。

- ・試験検査等の実施
- ・試験検査職員の派遣 など

(2) 医療提供体制の強化

患者数の増加が見込まれる中、適切な医療提供体制を維持できるよう、次の内容について今後、中国五県で連携して早急に検討を進めます。

- ・重症者対応に係る広域連携（人工呼吸器やECMO等の有効活用）
- ・医療人材の相互協力 など

2 県民への呼び掛けについて

- ・「海外渡航自粛と帰国した方へ協力のお願ひ」
- ・「中国地方にお住まいの全ての方へ協力のお願ひ」

について、5県が連携して、県民に呼びかけを行います。